

令和6年度 企画財政部 重点施策の実施結果

達成
状況

S … 目標を上回る結果となった
A … 目標通り達成した
B … 達成したが課題が残っている
C … 達成できなかった

総括	・「第2次菊川市総合計画」及び「第2期菊川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を着実に推進するとともに、令和8年度から始まる「第3次菊川市総合計画」の策定業務を進め、計画書案を取りまとめました。令和7年度は、パブリックコメントの実施、議会で審議するために議案を提出します。 ・「菊川市DX（デジタル・トランスフォーメーション）推進方針」に基づき、自治体情報システムの標準化・共通化に対応するため、基幹系システムの移行準備作業を実施しました。令和7年度末までに自治体情報システム標準化・共通化の対応を進め、利便性の向上や業務の効率化を図ります。 ・「行政経営システム」を活用し、実行計画の各部ヒアリング及び次年度レビューなどを実施し、令和7年度予算案を作成しました。今後も「行政経営システム」の活用により、持続可能な行財政運営に取り組みます。 ・4税目合算の収入率は96.76%であり、目標収入率（96.36%）を上回っています。引き続き、迅速かつ積極的な催告や滞納処分の執行により、収入率の向上に努めます。
----	--

	重点施策・事業	取組内容	達成目標	達成状況	実施結果
1	第3次菊川市総合計画の策定（企画政策課）	「第3次菊川市総合計画」の策定に向け、今後目指すべき将来の方向性を検討するため、市民ワークショップを開催し、市民意識の現状把握をするとともに、令和5年度に実施した市民意識調査結果も踏まえ、市民意識の分析を行います。 また、最新の国立社会保障人口問題研究所推計値を踏まえた人口推計の検討や社会経済動向の調査等の分析を行います。	パブリックコメントの実施に向け、基本構想案を総合計画審議会で審議します。	A	総合計画審議会での審議や庁内策定委員会及び庁内策定部会での協議を重ね、計画書案を取りまとめました。基本構想案については、令和7年3月19日開催の総合計画審議会にて答申案を決定いただき、3月31日に会長・副会長から市長へ答申いただきました。令和7年5月にはパブリックコメントを実施します。
2	「菊川市DX推進方針」に基づくデジタル化の推進（企画政策課）	令和7年度までの自治体情報システムの標準化・共通化に対応するため、基幹系システムの移行準備を進めます。 基幹系システム移行に伴いデータ移行の準備が必要となるため、関係課と連携し作業を進めます。	令和7年度までの標準化・共通化に対応するため、事前準備としてガバメントクラウド上へのシステム稼働環境を構築します。	A	令和7年度末までの自治体情報システムの標準化・共通化に対応するため、ガバメントクラウド上にシステム稼働環境を構築するとともに、関係課と連携してデータ移行テストを実施し、令和6年度に取組予定であった基幹系システムの移行準備作業を実施しました。

	重点施策・事業	取 組 内 容	達成目標	達成状況	実施結果
3	「行政経営システム」を活用した持続可能な行財政運営の推進（財政課・企画政策課）	「行政経営システム」の運用方法の検証、見直しにより実効性の向上を図り、令和7年度の予算編成を進めます。	令和7年2月議会開会までに、令和5年度行政評価の結果を活用した令和7年度当初予算案を作成し、議会に提出します。	A	令和5年度行政評価結果及び第9次実行計画入力内容をもとに、企画財政部長ヒアリングを実施し、実行計画入力段階における各部事業の優先順位を明確にしました。二役レビューでは政策の方向性や事業選定について確認し、結果をまとめました。 令和7年度当初予算編成においては、各部へ財政フレームを示すことにより調整を促し、企画財政部長査定、二役査定により予算案をまとめ、議会へ提出しました。
4	適正な市税の管理（税務課）	令和7年度の滞納繰越額を減少させるため、個人住民税・固定資産税・軽自動車税種別割・国民健康保険税における目標収入率を設定し、目標達成を目指します。	下記4税目合算の目標収入率（現年＋滞繰）を96.36%と設定し達成を目指します。 ※参考 令和4年度税目別収入率内訳 【現年＋滞繰】 ・個人住民税 96.38% ・固定資産税、都市計画税 98.64% ・軽自動車税（種別割） 95.86% ・国民健康保険税 87.89% ・4税合計 96.36%	A	令和6年度の収入率は、個人住民税96.77%、固定資産税98.72%、軽自動車税96.81%、国民健康保険税88.55%となり、4税合算においても96.76%と目標達成しました。 今後も収入率向上のため、滞納者の財産調査を実施し、迅速かつ積極的な催告や滞納処分を執行していきます。